

東京2020
オリンピック・パラリンピック開催に合わせて

2021年の祝日が 移動します



7/19
▼
7/22 (木)
海の日

10/11
▼
7/23 (金)
スポーツの日

オリンピック開会式

8/11
▼
8/8 (日)
山の日

オリンピック閉会式

※8/9(月)は振替休日



2021年は、3つの祝日が移動します

2021年には、国民の祝日は「海の日」「スポーツの日」「山の日」が、それぞれ上記のように移動します。そのため、オリンピックの開会式が行われる7月23日前後とオリンピックの閉会式が行われる8月8日前後が連休となります。祝日の移動は、混雑緩和等を目的として実施されます。

※詳しくは裏面をご確認ください

オリンピックを安全に。スムーズに

東京2020オリンピック・パラリンピックの開催期間中、特に開会式と閉会式が行われる日は、多くの大会関係者が移動するため、道路や鉄道の大規模な混雑が見込まれます。そこで、アスリート、観客等の円滑な輸送と、経済活動、市民生活の共存を図るため、祝日の移動を実施します。

混雑緩和にみなさまのご協力をお願いします。

「2021年の祝日移動について」は
こちらをご覧ください



<https://www.kantei.go.jp/jp/headline/tokyo2020/shukujitsu.html>

道路や鉄道の「大会輸送影響度マップ」は
こちらをご覧ください



<https://2020tdm.tokyo/map/index.html>



2021年の祝日移動について

2021年は、「海の日(7月の第3月曜日)」は7月22日、「スポーツの日(10月の第2月曜日)」は7月23日、「山の日(8月11日)」は8月8日になります。なお、従来の祝日にあたる日は、平日になります。

祝日名	例年	2021年の特例措置
海の日	7月の第3月曜日	7月22日(木曜日) オリンピック開会式の前日
スポーツの日	10月の第2月曜日	7月23日(金曜日) オリンピック開会式当日
山の日	8月11日	8月8日*(日曜日) オリンピック開会式当日

※8月9日(月)は振替休日



..... 祝日の移動について Q&A

Q なぜ祝日が移動するの?

A 東京オリンピック・パラリンピック競技大会開催期間中のアスリート、観客等の円滑な輸送と、経済活動、市民生活の共存を図るためです。オリンピック開会式の7月23日前後とオリンピック閉会式の8月8日前後が連休となることにより、東京中心部の混雑緩和が見込まれます。

Q 祝日が移動するのは2021年だけなの?

A 3つの祝日の移動は、東京オリンピック・パラリンピック競技大会が開催される「2021年限定」の特例です。「国民の祝日」について、詳しくは、内閣府ホームページ「国民の祝日について」をご覧ください。

Q 移動前の祝日(もともと祝日になるはずだった日)は、どうなるの?

A 2021年は、祝日ではなくなります。たとえば、「国民の祝日に関する法律(昭和23年法律第178号)」の規定によれば、移動前の「スポーツの日」は10月第2月曜日ですが、2021年10月11日は平日になります。「海の日」(2021年7月19日)と「山の日」(2021年8月11日)も同様となります。

Q 大会期間中の交通混雑緩和に向けて、その他に何か取組をやっているの?

A 国では、東京オリンピック・パラリンピック競技大会期間中の交通量削減を推進するべく、2018年8月に、東京都、東京2020大会組織委員会、経済団体などと連携し「2020TDM推進プロジェクト」を立ち上げました。2020年11月末時点で、既に約49,000社・事業所、及び約700団体の皆様にプロジェクトへの協力、登録をいただいております。大会期間中、一般交通では都心部(重点取組地区)の交通量30%減など、良好な交通状況の実現を目指しています。

「国民の祝日について」は
こちらをご覧ください



<https://www8.cao.go.jp/chosei/shukujitsu/gaiyou.html>

「2020TDM推進プロジェクト」は
こちらをご覧ください



<https://2020tdm.tokyo>



日本国政府